

## 会 議 録

会議の名称	第2回西東京市都市計画審議会
開催日時	平成14年1月17日(木) 13時00分 から 15時50分 まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎4階 第1委員会室
出席者	<p>【委員】浅野委員、阿部委員、板倉委員、金子委員、蔵野委員、小金澤委員、塩月委員、砂押委員、田井委員、高梨委員、田崎委員、中嶋委員、渡邊委員 (遅参)鈴木委員、三上委員、宮崎委員 (欠席)小西委員</p> <p>【西東京市】野口部長、高橋参与、岩田公園緑地課長、梅澤公園緑地課主幹、木村公園計画係長、斉藤都市計画課長、森山都市計画課主幹、高木都市計画係長、小林主査、松本主事</p>
議題	<ol style="list-style-type: none"><li>1 議案第1号 田無都市計画公園の変更案</li><li>2 その他</li></ol>
会議資料	<p>【添付資料参照】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 田無都市計画公園の変更(西東京市決定)</li><li>2 田無都市計画公園計画図 第4・4・1号合併記念公園</li><li>3 田無都市計画公園平面計画図 第4・4・1号合併記念公園</li><li>4 都市計画の策定の経緯の概要書</li><li>5 (仮称)合併記念公園整備事業に係る経過</li><li>6 田無都市計画公園総括図 第4・4・1号合併記念公園</li></ol>
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録

発言者名	発言内容
斉藤課長	<p>事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小西委員欠席、宮崎委員、三上委員、鈴木委員遅参の報告</li> <li>・野口都市整備部長紹介</li> </ul>
野口部長	挨拶
中嶋会長	<p>本日の審議会は、定足数に達しているため、ただ今から、西東京市都市計画審議会を開催する。</p> <p>市長より審議会へ諮問があったので、議事に入る。</p> <p>本日の議案は、諮問を受けた、田無都市計画公園の変更案1件である。審議に入る前に現地の視察を行いたい、いかがか。</p>
	(異議なしの声)
中嶋会長	<p>暫時休憩とし、準備が出来次第出発したい。</p>
	(現地視察 帰着)
中嶋会長	<p>審議会を再開する。傍聴の許可を諮る。</p>
	(異議なしの声)
中嶋会長	<p>傍聴を許可する。</p> <p>議事進行については、都市整備部参与から説明をお願いし、その後質疑を行うことにする。</p> <p>議案第1号田無都市計画公園の変更案を議題とする。</p>
高橋参与	<p>議案説明</p> <p>議案第1号田無都市計画公園の変更案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成13年12月21日に告示を行った。</li> <li>・平成14年1月9日まで縦覧を行ったが意見書の提出及び縦覧者なし。</li> <li>・田無都市計画公園第4・4・1号合併記念公園を次のように追加する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>*種別は、地区公園</li> <li>*公園の番号は、第4・4・1号</li> <li>*公園名は、合併記念公園</li> <li>*位置は、西東京市緑町一丁目及び緑町三丁目地内、東京大学の原子核研究所跡地</li> <li>*面積は、約4.4ha</li> </ul> </li> <li>・公園東側の都道112号線(田無都市計画道路の3・4・10号)からアクセスする道路を整備する。現況、谷戸小学校北側の市道た209号線を幅員約13mに広げる。</li> <li>・変更理由は、公園の適正配置を行い、住民の厚生に資するために、公園を追加する。</li> <li>・都市計画案の市民説明会を平成13年12月6日に開催した。</li> <li>・平成13年12月25日付けで、都知事から同意を得た。</li> </ul>

発言者名	発言内容
高橋参与	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画審議会から答申を受けた後、平成14年1月22日に決定告示を行う予定。</li> <li>・合併記念公園整備事業に係る経過は、次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> <li>*平成11年10月11日、法定の合併協議会が設立し、第1回の会議を開催。</li> <li>*平成12年1月27日、第8回合併協議会において、重点施策として合併記念公園整備事業が決定。</li> <li>*平成12年年4月27日、第15回合併協議会において、合併記念公園を含めた新市建設計画について確認される。</li> <li>*平成13年7月26日、第1回懇談会が開催された。委員構成は、市民公募20名、学識経験者10名、近隣住民3名、市職員4名の合計37名。</li> <li>*平成13年8月30日、第5回懇談会において、合併記念公園の基本理念が「自然・人・生き物のふれあいの場」と決定された。</li> <li>*平成13年9月20日、市議会に公園緑地整備特別委員会が設置をされ、第1回の特別委員会が開催された。</li> <li>*平成13年10月11日、第9回懇談会において、公園のゾーニングが検討され、プレーゾーン、原っぱゾーン、雑木林ゾーン、というようなゾーンが決定された。</li> <li>*平成13年10月15日、第2回特別委員会に、懇談会の検討内容を報告し、合併記念公園に相応しい魅力ある公園を作るべきだという意見をいただく。</li> <li>*平成13年12月13日、第14回懇談会において、各ゾーンの主な施設が決定された。来年度も引き続き、基本設計、実施設計、維持管理等について議論をしていく。</li> <li>*平成13年12月18日、第4回特別委員会が開催され、公園予定地の放射線及び有害物質の市の独自調査の報告した。調査結果は、すべての地点で基準以下であり、安全が確認されたという内容で報告をした。</li> </ul> </li> <li>・東大原子核研究所跡地の放射線等の土壌汚染については、東大側も最終の安全確認を行い、その調査の結果は、すべての地点で基準値以下ということで、明日の全員協議会に報告し、同時に市民にも市報等を利用し、調査結果を報告する。</li> </ul>
中嶋会長	質疑に入る。
宮崎委員	公園に入ってくる道路の横断構成はどうか。
岩田課長	<p>官舎のあった部分から道路までの全体の幅員が約25mある。そのうち、6mを道路として現在使っているが、その北側に7m増やし合計13mを道路として整備をする。その横断構成は、谷戸小学校側に3.5mの歩道をつけ、車道を7mに整備し、官舎側に2.5mの歩道をつける。また、官舎側の残り約11mを、緑道として整備する。緑道については、合併記念公園のアプローチとして今後検討していきたい。</p>

発言者名	発言内容
岩田課長	<p>田無病院の方に曲がった部分については、5m の道路となる。以上が、メイン道路のアクセス道路としての整備の考えである。</p> <p>一方、西側の道路は、7m の現道として都営住宅のところまでできているが、原子核研究所のところから幅員が 3.64 m に狭まっているため、その部分を西の裏門として 7m に整備し、管理用の駐車場を整備する。</p>
高梨委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合併記念公園の市民の利用度の問題は、どのような展望を持っているか。せせらぎ公園の利用度と併せてお聞きしたい。</li> <li>・ 利用関係の問題でアンケートをとったと聞いたがその結果をお聞きしたい。</li> <li>・ 市民説明会の参加者がどのくらいあったかお聞きしたい。</li> <li>・ 事業費総額がどのくらいかかり、合併特例債をどのくらい使い、利息がどのくらいつき、市民がどのくらい負担するのかお聞きしたい。</li> <li>・ ランニングコストをどのように考えているかお聞きしたい。</li> <li>・ 今後のスケジュールをお聞きしたい。</li> </ul>
岩田課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合併記念公園の懇談会の中で、真剣に考えた結果、この基本計画ができた。お年寄りから幼児までが利用する為にはどうしたらいいのかをテーマとして考え、ゾーニングと各ゾーンの主な施設を決めた。車で来る場合のアクセスに多少の不安はあるが、出来る限り市民が利用しやすいように、隣接する都営住宅との間に出入口を設ける等検討したい。位置的にも市のほぼ中心に位置するため、魅力ある公園づくりをすれば、人は集まってくると考える。</li> <li>・ 利用関係のアンケートは、私が土曜日、日曜日の正午から 2 時頃にかけてアンケートをとりながら、調査を行った。谷戸せせらぎ公園は、約 5、60 人、文理台公園は、約 100 人の利用があった。両公園とも近場の人が頻繁に利用していた。「公園に望むもの」ということでアンケートの聞き取りを行った結果、「もっと木を植えて欲しい」、「子供の遊具をもっと増やして欲しい」、「掃除をもっと丁寧にやって欲しい」というような意見があった。</li> <li>・ 市民説明会の参加者は 13 名であった。</li> <li>・ せせらぎ公園との利用度の関係については、合併記念公園は、地区公園として、自然をとり入れた形で整備を行う。一方、せせらぎ公園は、児童公園、街区公園として、子どもたち中心に遊ぶ公園と位置付けている。</li> </ul>
高橋参与	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地買収については、関東財務局と調整をしており、具体的に㎡あたりいくらというような金額がまだ示されていない。新市建設計画の実施計画に基づいた金額を説明すると、全体事業費 112 億 7 千万円が、用地買収、工事費、実施設計等の費用が含まれた金額である。そのうち、国庫補助金は、35 億 6 千 6 百万円、合併特例債は、72 億 6 千 2 百万円である。今後、単価が決定した段階で、見直しを行う。市の負担分も合併特例債によって償還金額が変わってくるため、見直しを行った時点で精査したい。</li> <li>・ ランニングコストについては、今の段階で、具体的にどのような施設</li> </ul>

発言者名	発言内容
高橋参与	<p>を建て、維持管理をどのような形で行うのか固まっておらず、今後、市民参加に基づいた議論を経て、ある程度施設等の中身が固まった段階で、どのぐらいの費用がかかるのか十分検討したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のスケジュールは、本日、都市計画審議会の答申をいただくと、1月22日に決定告示を行い、1月23日に東京都に対し事業認可の申請を行う予定である。事業認可が下りた後、2月の中旬あたりを目途に国庫補助金の交付申請を行う。交付決定があると用地契約ができるが、その前に、市議会の議決を得、交付決定後に、2月の中旬から後半にかけて、関東財務局と契約をしていきたい。</li> </ul>
高梨委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国から土地の価格を示されるのはいつ頃か。</li> <li>・この土地の活用について、国や東京都と折衝があったか。</li> <li>・東大側から旧田無市に売却の話があったのはいつ頃か。</li> </ul>
高橋参与	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国から価格が示されるのは1月25日あたりと国から聞いている。</li> <li>・国や都との折衝があったかということについては、国から払下げを受けるものについては、関東地方審議会に諮問をされ、西東京市が公園として払下げをするということで、関東地方審議会で決定された。東京都との関係については、都市計画決定をしなければ、国庫補助金の補助要望ができないので、手続上は、都市計画の決定をした。これが、東京都との関係である。</li> <li>・旧田無市に払下げの協議があった日については、今手元に資料が無い。</li> </ul>
田井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の相手先は、名前は具体的に何になるのか。</li> <li>・市民懇談会等でゾーニングが決定されたと聞いたが、今回、都市計画決定することによって、このゾーニングが計画図に示されているとおりオーソライズされるのか。</li> </ul>
高橋参与	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の相手先は、東大の用地だが、関東財務局立川出張所が東大から依頼を受けているため、関東財務局立川出張所所長との契約締結となる。</li> <li>・都市計画決定の内容については、懇談会で決まったゾーニングは、まったくこのままということではないが、基本的には、このゾーニングで進んで行く。</li> </ul>
田井委員	<p>契約の相手先は、東京大学の原子核研究所所長から関東財務局立川出張所に依頼が出ているということだが、市と売買契約をした場合に、関東財務局立川出張所所長名で、品質保証書が付けられる、と理解していいか。</p>
高橋参与	<p>東京大学から関東財務局立川出張所に、契約依頼をしたということは、立川出張所所長の名前で、西東京市長との契約となる</p>
渡邊委員	<p>警察の方から、今後、この公園を具体的に設計や検討していくにあたり、配慮いただきたい点が2点ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1点目は、防犯の問題である。24時間オープンな公園であるということ</li> </ul>

発言者名	発言内容
渡邊委員	<p>とで、夜間の防犯体制について、必要な防犯設備の設置をお願いしたい。具体的には、今後、相談があれば、当方と協議を進めていただきたい。また、少年問題であるが、田無駅とひばりヶ丘駅の間地点で新青梅街道等の交通の便の良いところにあるため、暴走族その他について、あらかじめ視野に入れて検討する必要があると思う。</p> <p>・2点目は、交通の問題である。西側の入口に駐車場がないが、十分な道路を整備したいという説明があった。西側から来た車が駐車場に止められないで、周辺地区に駐車したり、自転車を放置することの無いよう検討をお願いしたい。また、公園の設計にあたっては、死角の存在等が犯罪の要因になるため、工作物や樹木の形状についても、配慮いただきたい。</p>
高橋参与	<p>平成 14 年度から実施設計があるので、その都度、田無警察に十分な指導を仰ぎながら進めていきたい。</p>
小金澤委員	<p>・防災広場を兼ねているということだが、震災対策での水利の確保という点で、溜桝や導水管あるいは車が近くに寄り付けられることにより、非常時に池の水を活用できるようにしていただきたい。</p> <p>・花見の季節には、公園内での救急車の要請がたくさんあるため、非常時に公園内に車が入れるよう配慮いただきたい。</p>
高橋参与	<p>これから実施設計に入るので、その都度ご指導仰ぎながら進めていきたい。</p>
金子委員	<p>懇談会の中で、一番の争点は何だったのか。</p>
岩田課長	<p>公園のコンセプトをどうするかという問題があった。体育館、サッカー場、野球場等のスポーツ施設を中心とした公園と、池や雑木林があり、原っぱで遊べる緑豊かな公園、という部分で争点があった。これについては、166 組の市民からも意見が寄せられており、その中でも意見が二つに分かれていた。そのような状況の中で、南側の東大農場が、東京都からこの地域における広域避難場所の指定を受けており、北側に位置するこの公園は、防災機能を持った公園を作るべきではないか、ということから防災機能をもつ公園、地区公園としての位置付けがされ、公園のコンセプトとして「自然・人・生き物のふれあいの場」ということになった。</p>
阿部委員	<p>・24 時間開放ということだが、東大の演習林、農場側と、北側の住宅地域側は、それぞれどういう形で囲うのか、区切りをつけるのか教えていただきたい。</p> <p>・南側の東大農場が広域避難場所として指定されているということだが、その広域避難場所とこの地区公園との防災上の機能分担のようなものが考えられているのか。</p> <p>・東京都では、「水と緑のネットワーク」ということで、各地での整備を</p>

発言者名	発言内容
阿部委員	<p>ネットワーク化しようと考えている。昨年の始め頃、砧公園の脇でタヌキが車に轢かれた。どこから来たか調べてみると、多摩川の中流部に中州があり、そこに 50 匹ぐらい野生のタヌキがいる。その野生のタヌキが夜陰に乗り、等々力溪谷をとおり砧公園まで行っているらしく、それがたまたま環八に飛び出し轢かれた、ということだが、こういう大型の動物はさることながら、河川等が小型の動植物の移動空間になっている。そのようなことから、東大の演習林と公園との間を野生の小動物等が行き来できるような配慮を十分していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、神宮の絵画館前の銀杏並木の正面には、絵画館の道路が見えて素晴らしい景観になっている。また、パリではシャンゼリゼの通り、マロニエの通りの向こうに凱旋門が見えるという構造が計画的にされている。市民が都道からこの公園のアプローチに入ってきたときに、ケヤキの大きな木が 2 本正面に見えるような景観の配慮をすると、非常に素晴らしい公園になると思う。</li> </ul>
岩田課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の周囲には縦格子フェンスの設置を考えている。東大演習林の中にも自然のタヌキがあり、原子核研究所があった時代から出入をしていたという経過がある。市民懇談会の中でも、小動物が通りぬけできるようにすべきであり、また、人が簡単によじ登れないよう住宅側に忍び返しを付けた縦格子が良いのではないかという意見も出ている。具体的には、フェンスも含めて、実施設計の中で検討させていただきたい。</li> <li>・南側の広域避難所として指定されている区域との防災上の機能分担については、今後、東京都の都市計画局と調整を行い、この公園に防災機能を持たすための必要施設を検討したい。</li> <li>・計画図上で並木道と書いてある部分に、高木を植えることは考えていない。今お話しがあったように、ケヤキが見えるような配慮も必要かと思うので、実施設計の中で検討していきたい。</li> </ul>
阿部委員	<p>計画図の中で管理ヤードを想定しているところがあるが、これが視界に入るのであれば、屋根の形状、色、素材を配慮していただきたい。</p>
三上委員	<p>バーベキューコーナーを設置するということだが、どのようなものか教えてください。</p>
岩田課長	<p>懇談会の中で、公園の一画にファミリーが楽しめる場所として、バーベキューコーナーを作ろうということになった。具体的な整備計画はまだ決まっていないが、利用にあたっては届出をしてもらい、固形燃料や炭を使い、きちんと定められた場所で下にコンクリートの板を置いて、そこにコンロを置くというような形で考えている。今後の市民懇談会の中で、具体的な利用方法が決まると思う。</p>
高梨委員	<p>質問でなく意見を言わせてもらってよろしいか。</p>
	<p>(発言するものあり)</p>

発言者名	発言内容
中嶋会長	どうぞ。簡潔にお願いします。
高梨委員	公園そのものを否定するわけではないが、西東京市の財政を考えると、市民の緊急、切実な願いが他にたくさんあると思う。例えば、保育園の待機児が 270 人いること等を解決するために、お金を使うことが急がれていると思う。合併記念公園には 110 何億円かかるという説明があったが、私はもっとかかるのではと思う。良いことであっても、順序があり、市民の切実な問題を解決していくことが優先されるべきである。
板倉委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1km 範囲の市民が利用するとなると、犬を飼っている人達が、相当利用する。一番困るのが、犬の糞である。特に 24 時間開放すると、夜間犬の散歩をする方が片付けないこともある。その辺の検討は十分されているのか。</li> <li>・ 犬や猫等の愛玩動物の捨て場所にならないよう検討されているか。</li> </ul>
高橋参与	ご指摘の件については、具体的な議論はまだされていない。これからの市民懇談会の中で、議論させていただきたい。
砂押委員	私が、この公園の図面を見て感じたことは、池や雑木林が自然な形で在り、そこにホタルやカブトムシ等がいるような公園ができるのかなということである。先ほどもアプローチの話で、神宮外苑の銀杏並木ということが出たが、北大のポプラ並木みたいなものをここへ持ってきてほしい。公園に入ってくるアプローチを、市民があそこへ行って歩いてみたいと感じさせるような並木道のような形で作っていただきたい。
宮崎委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「みんなの森公園を作ろう」という会で、先日ワークショップをやったが、その中で、ここの周囲は高層住宅ということで、周りの人はますます孤独になるので、その孤独が慰められる「癒しの公園」であって欲しいという意見がでた。高層住宅の中の公園だというのが、一つの特徴だと思う。</li> <li>・ 東大農場演習林は、西東京市の一つの特徴だと思う。今後も、東大側とのなんらかの付き合いがあったほうが良いと思う。</li> <li>・ 総合学習で、自然学習が盛んになっており、そのフィールドとして東大農場演習林が中心になってるが、教育研究の場であるため勝手に使えない。この公園は、木登りや土をほじくって虫等を捕ったりすることができる公園になって欲しい。</li> <li>・ 完璧な公園がすぐにできなくても良いと思う。私は、ドングリをたくさんもらい冷蔵庫に入れているが、それを春になって植えると非常に発芽率が良いということである。そういうものを、他の教育関連機関と一緒にいき、なるべくお金をかけないで、徐々に育てていく公園というのを希望したい。ドングリはたくさん貯めてあるので、何百本でも苗はご要望に応じることができる。</li> <li>・ 稗（ひえ）倉が建つと聞いたがどうなったか。</li> </ul>



発言者名	発言内容
高橋参与	貴重な意見をいただき、十分検討したい。稗（ひえ）倉については、最終結論に至っておらず、現段階では、計画案として出されている。
中嶋会長	他に質疑等あるか。  （「なし」の声あり）
中嶋会長	<p>最後に私も一言。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この界限で、こういう都市空間というものは、ここが最後のものだと思う。田無駅から 1km から 2km の幅の中に、約 10 万坪近い空間があり、そのうちの 1 万何某かが、今日、都市計画審議会にかかっている。一般の人が言う公園と、このような大きなスケールのものは、違いがあり、簡単に作るとか図面の上で読むということはなかなかできない。</li> <li>・ビスタの問題というのは、アメニティにかかわる重要な話しであるので、あまり公園のマニュアルどおりやるのではなく、21 世紀の西東京の公園としてよく考え、コンセプトを決めるべきである。これだけの仕事をするとき、客土をここに置きたい。それには、東大の農場の先生とよくご相談いただきたい。</li> <li>・公園を利用するときのマナーや制度を確立し、全国へ発信していただきたい。例えば、犬の糞の問題やバーベキューについて、昭和記念公園や小金井公園を参考にし、市民の方と一緒にになって相談し、4ha ぐらいの公園のマニュアル作りを真剣に行うと良い。</li> <li>・雑木林の中に、木登り自由な林や藪等の自然を残した形の部分を作っていたいただきたい。</li> <li>・ビスタの関係では、奥の方の遠景だけでなく中景を分からせるための軸線を研究すると良い。また、アプローチの 400m は直線ではなく、曲がっているが、その良さを活かすべきだと思う。</li> <li>・緑や自然関係を啓蒙する意味で、市民に好きな木を持ってきてもらって植える等のイベント的な市民参加の仕方、利用の仕方を行政の方で考えていただき、この場所で市民と一緒に常にそういう会話ができる、都市空間塾、学校みたいなものができれば、良いものが育つと思う。</li> </ul> <p>採決に入る。 議案第 1 号田無都市計画公園の変更案について、諮問のとおり異議のない方は、挙手をお願いする。</p> <p>（挙手、多数）</p>
中嶋会長	<p>挙手大多数と認める。本議案は、諮問を受けているので、答申をする。</p> <p>（議案第 1 号の答申文を読み上げる。）</p> <p>答申は、現在市長が不在のため、後ほど事務局から行う。その他、事務局何かありますか。</p>

発言者名	発言内容
斉藤課長	今年度は、開催予定がない。新年度は、生産緑地の変更、都市計画マスタープラン等の変更について、ご審議いただく予定である。
中嶋会長	以上で、本日の日程は終了した。条例第 8 条に規定する議事録については、要旨録の作成を事務局に指示する。これをもって、本日の西東京市都市計画審議会を閉会する。